

文化力の旅 旅鶴プラン300

慕景、香取海への旅(3)

古代島だった房総半島と面した香取海(かとのうみ)。霞ヶ浦・印旛沼をひと続きにし、北関東からの渡良瀬川(太日川ふといかわ)・鬼怒川(毛野川)などが流れ込み、東京湾と同程度の内海だった。瑞穂の国の原風景。坂東武士や江戸庶民文化の情感も育んだ景観や文化施設を紹介する。

この季節のご紹介は、
特にございません。

歴博の名で親しまれている国立歴史民俗博物館は、日本の歴史と文化を実物資料はもちろん、精密な複製品や大型模型なども用いて、視覚的にわかりやすく展示しています。また、約22万点余りの収蔵品の中で、洛中洛外図屏風歴博甲本は、旧蔵者名をとり「町田家本」「三条家本」ともいわれ、制作年代は大永5(1525)年で、現存する最古のものです。

この季節催事情報特にございません。



重文 洛中洛外図屏風歴博甲本 左隻(部分)
所蔵・写真提供 国立歴史民俗博物館



国立歴史民俗博物館

国立歴史民俗博物館
千葉県佐倉市城内町117
(問い合わせ)ハローダイヤル TEL 03-5777-8600
(開)10:30-16:00 ※閉館時間を短縮しています
(休)月曜日(祝日の場合は翌日)
(料)一般420円 高大生250円 中学生以下無料

旅鶴倶楽部
会員特典

この季節のご案内は特にございません。



にわりり 浅井忠
1902年
所蔵・写真提供:
佐倉市立美術館

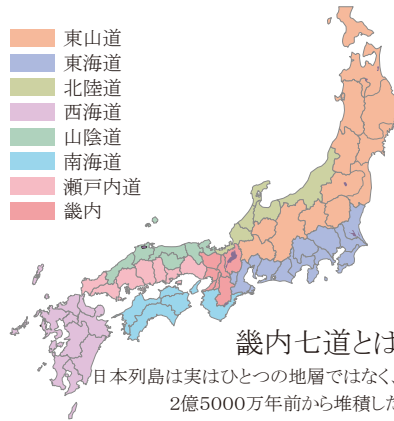
この季節のご紹介は、
特にございません。

浅井忠。明治政府お雇い教師、アントニオ・フォンタネージに師事し、ミレーのバルビゾン派を目指し、日本の農村を旅する。佐倉の武士の気骨を持ちながら時代の潮流に転換し生きた51年の旅路を京都で終えた。千葉県に生まれ、又存在し近代美術史上重要な足跡を残した作家の作品と関係資料を収集し展示する千葉県立美術館。

この季節催事情報特にございません。

佐倉市立美術館

千葉県佐倉市新町210 TEL:043-485-7851
(開)9:00-17:00 (休)月(祝の場合はその翌日)、年末年始
(料)無(特別企画展有料)



畿内七道とは

日本列島は実はひとつの地層ではなく、2億5000万年前から堆積した陸や海の地層が北や南、西や東から集まりかさなりあって出来ている。1300年前大和政権が律令国家となり、その日本の成り立ちにそって各地方を区分したのが畿内七道だった。

旅鶴倶楽部
会員特典

この季節のご案内は特にございません。

東海道

三井記念美術館

東京都中央区日本橋室町2-1-1-7F
ハローダイヤル03-5777-8600

茶会への招待—三井家の茶道具—
平成24年2月8日(水)~4月8日(日)

取り合わせられる道具類や茶室によって表情を変え、季節感を楽しめる茶の湯の道具を、本展では三井各家旧蔵の茶道具でその一部を取り合わせて紹介する。



御所丸茶碗 朝鮮王朝時代 所蔵・写真提供:三井記念美術館

東海道

根津美術館

東京都港区南青山6-5-1
☎03-3400-2536

百椿園 一椿をめぐる文雅の世界—
平成24年1月7日(土)~2月12日(日)

100種以上の園芸品種の椿を描いた「百椿園」2巻、計約24mのほぼ全容を展示。室町時代の花鳥画や江戸時代の工芸品に描かれた椿図と併せて新春を華やかに飾る。



百椿園(2巻のうち) 江戸時代 17世紀 所蔵・写真提供:根津美術館

つながりあう日本三十六景畿内七道の文化施設をご紹介



上野原縄文の森 復元集落遠景 約9500年前(縄文時代早期前葉)国指定史跡

9500年前、鹿児島に暮らした縄文人

青森県三内丸山遺跡を遥かにさかのぼる縄文集落。7500年前の儀式を行う場や3500年前の狩り場、2500年前の調理施設などを持ったムラが分布し、定住の変遷がまた見て取れる。国指定史跡内に立つ、保存のため常に適温、適湿を保つ遺跡保存館では、縄文人の生活そのままの姿が伝えられ、9500年前の竪穴住居跡や、集石・土坑など発掘されたままの状態で見学できる。

鹿児島県上野原縄文の森

鹿児島県霧島市国分上野原縄文の森1-1 TEL:0995-48-5701
(開)9:00~17:00 (休)月(休)日にあたるときはその翌日
(料)大人300円、高大生210円、小中生150円



旅鶴倶楽部 責任編集「旅鶴プラン300」

スタイルカフェ・ドット・ネット

〒541-0053 大阪市中央区本町2-5-7 大阪丸紅ビル1F TEL:06-6264-7140

今回ご紹介する文化施設の催事につきましては、東日本大震災の影響で一部に変更する可能性もございます。最新の情報は、右のサイトでご確認を!



東日本大震災 文化施設応援サイト

災害時の緊急でも、文化として歴史を守っているのと同時に、
ここを心守り、みんなの日本!
協力:日天山輪三寺 織成堂弘福寺茶室 (江戸時代17世紀)

旅鶴 応援 検索

平成23年4月15日開設